



ありむら 国俊

県議会レポート
Vol.20



近江八幡市・竜王町のインフラ整備

県が管理する一級河川は「河川整備計画」や「河川整備五か年計画」に基づき、日野川や蛇砂川の改修や堤防強化が進められています。緊急浚渫推進事業債を財源に五か年計画を立てるなどして、通水を阻害している箇所浚渫や竹林の伐採を行っています。さらには、地域の皆様の協力を得て「河川愛護活動」による除草や川ざらえといった取り組みがあります。



平成25年の台風19号で浸水した竜王町の様子

日野川の河川改修の状況

琵琶湖の河口から約4.5kmあたりの古川橋から桐原橋とJR橋梁での工事が急ピッチで進んでいます。今後、さらに改修を進め、新幹線を越えて、善光寺川合流点までが河川整備計画の整備区間です。整備区間より上流では、現在、日野川と祖父川で堤防強化が行われています。

善光寺川から上流部の整備

県議会で提案し、善光寺川合流点から約10kmの間(東近江市の佐久良川合流点)を、河川整備計画に位置付けるための検討が地元等と連携して行われています。5か所で河道が大きく蛇行しているため抜本的な解消河川計画を立案すべく活動しています。

八幡堀の浚渫

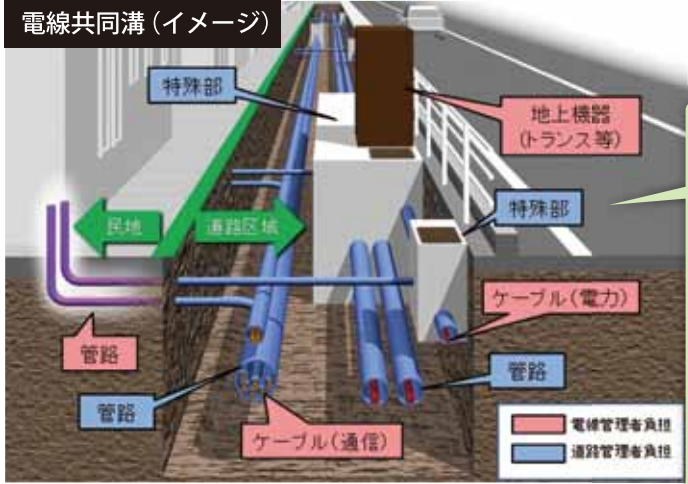
近江八幡市の八幡堀の浚渫について県議会で提案し、予算が付きまして、いよいよ工事が始まります。次は船木町の護岸工事の要望が届いています。

安土バイパス(県道2号)、岩倉バイパス(県道14号ほか)、中部湖東幹線(県道26号)

河川も道路も測量や設計そして地元との協議調整のもと鋭意行われています(県土木交通部・県東近江土木事務所・近江八幡市・竜王町)。「幻の安土城復元プロジェクト」が進む中、来る令和8年には安土城築城450年を迎えます。安土バイパスはこれに遅れることなく事業を進めなければなりません。岩倉バイパスは、近江八幡の市街地から名神高速道路の蒲生スマートICへのアクセスとして計画されています。渋滞する国道8号を迂回して名神高速道路を利用するため一刻も早い完成が待たれるところです。中部湖東幹線は、ようやく野洲川の橋梁工事まできた「大津湖南幹線」とつながる4車線の道路。野洲市内の工事が完成する将来、遅れることなく中部湖東幹線が着工できるよう進めています。

滋賀県無電柱化推進計画

電線共同溝(イメージ)



近江八幡市鷹飼町、堀上町、竜王町西横関、小口がノミネートされる見通しです。

通学路の安全対策は、歩道整備



大房町～小船木交差点の整備がこのほど完成しました。



ビワイチ整備の一環(岡山の間道整備)

さらなる安全対策として道路の拡幅を予定。自転車の走行空間の環境整備7kmを数年で実施予定。



通学路や保育園児のお散歩コースの事故防止対策として、グリーンベルト、防護柵やボラードと呼ばれる車の突っ込みを防ぐ対策など様々な対策を推進しています。

公共交通の救世主、両備ホールディングスの小嶋CEOと近江鉄道の再生について協議。たま駅長就任などネコ大好きな小嶋さん。(岡山市本社)



近江鉄道の再生

加藤県議と実地踏査



自由民主党滋賀県支部連合会筆頭副幹事長として挨拶(びわ湖大津プリンスホテル)



武田良太総務大臣と近江八幡市伝統的建造物群を関係者と視察。携帯電話の値下げ期待します。



農林水産省 末松広行事務次官と(事務次官室) 30年来の友です。



東近江地域干拓協議会の皆様と。(農林水産省近畿農政局長室)



藤兵衛浜は文化庁の石垣保存関連のため慎重に進めています。一部浚渫できましたが本格的浚渫を来年度実施予定。

観光振興



点から、線、面へ。県観光振興について協議。



西の湖ヨシ灯り展の役員の皆様と琵琶湖環境部長へ要望活動



編集後記

2月14日からNHK大河ドラマ「青天を衝け」が始まります。新1万円札の顔となる渋沢栄一氏が主人公です。幕末から明治へ、約500の企業を育て未来を切り拓いていく物語がとても楽しみです。

▲ボクサーの山中慎介さんが県庁に表敬訪問

●●● 近江八幡市・竜王町の皆様。こんにちは！ ●●●

いつも温かいご支援を賜り本当に有難う御座います。



■滋賀県議会

世界を震撼させている新型コロナウイルス禍、1日も早くワクチン接種するために、国、県、19市町との調整が急がれます。ワクチン接種の順番は重症化リスクの大きさを踏まえて、医療従事者→高齢者→高齢者以外で基礎疾患を有する方→高齢者施設の従事者→それ以外の16歳以上の方が対象となります。

県庁では4月からスタートさせる令和3年度の予算に関し、執行部と協議の真っ只中です。

例年の滋賀県当初予算は約6千億円ですが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の対策として、さらに約1千億円を上乗せする見込みです。県民の皆様の安心安全をめざして、県議会2月定例会で十分に審議いたします。辛い日が続きますが、ご自身、ご家族が新型コロナウイルス感染症に罹患されないよう、入念に最大限の対策を何卒お願い申し上げます。



議会代表の監査委員として知事に提言書提出



知事・副知事に提言

ありむら国俊 様



安土城の 復元プロジェクト

今年度は9月、11月定例会で安土城復元の推進について登壇。復元は必ずやり遂げなければならない大事業です。周辺から「安土城といえば有村」と言われるようになりました。引き続き関係者の皆様と力を合わせます。